



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶



市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>
共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp

第474号

2020年9月28日

発行

日本共産党
八千代市議会議員団

八千代市大和田新田
312-5

コロナ収束まで市庁舎建て替えを延期

服部市長は市庁舎建て替えについて、令和2年度の予算計上を断念し、その後の計画については「10月までに判断する」としていました。

9月議会の代表質問や日本共産党の質問に、「新型コロナウイルス感染症への対応・対策を最優先に進める必要が生じたことから、収束が見えてくるまでの間は、計画を延期する」との答弁。再延期に追い込まれました。

コロナ禍のなかで市政の優先順位は

日本共産党は、新型コロナ感染拡大を防ぐためにも、PCR検査を世田谷区が取り組んでいるように、「いつでも、どこでも、何回でも」の観点で実施するよう求めてきました。同時に、市民の暮らしと生業に深刻な影響を及ぼしていることから、中小業者への支援、ひとり親家庭への助成、新生児への10万円の給付、医療機関への交付金など市の独自の支援策を拡充すべきと訴えてきました。

市政の優先順位をどのように考えているのかを質しました。市は、「市民生活や事業活動に大きな影響を与えていることから、最優先事項として対応を図っている」との答弁がありました。

市庁舎建て替えは断念し、大規模改修へ

本年3月に策定した新庁舎等建設基本設計によると、上下水道局の移設等の費用を除いても、総事業費 約117億3千7百万円、その財源として、基金積立金 30億円（現在20億円）、国からの補助金 3億円、それ以外の85億円は、市債の発行（市の借金）で賄うこととなります。

今でも、市の借金は、500億円を超えており、市民一人当たり 25万円となっているのです。コロナ禍のなか来年度の市の予算は、市税の落ち込み、経費の増大などこれまで以上に深刻な財政運営とならざるを得ません。

市長は、英断をもって市庁舎の建て替えを断念し、耐震補強による大規模改修を進めるべきです。

=== 10月1日から市役所内に直通電話が ===

新型コロナウイルス感染症に係る問い合わせの増加などに対応するため、市役所内の電話回線が増設され、10月1日から運用開始となります。

日本共産党は、これまでも議会や予算・決算のたびごとに、電話回線を増やすよう求めてきました。しかし、市は、「新庁舎ができるまで我慢してほしい」と避けてきましたが、やっと、市民の願いが市政に届き、実現することになりました。

